



おおばし

岩野田小学校 学校だより
令和7年12月8日 №.8

「おおばし」の由来：岩野田小学校の昔の名称が大橋小学校（明治14年）



地域と共に… 学校運営協議会

11月18日（火）に、第2回学校運営協議会を行いました。この会は、学校と地域が連携してよりよい学校を運営していくこうというねらいのもと、年3回、岩野田地域の自治会や福祉、社会教育、学校関係者、卒業生代表、保護者代表の方々に参加していただき、多くのご意見やアドバイスをいただき、その後の学校運営に生かしていく会です。今回は、少し早いのですが、今年度の学校運営の反省をいただく会でもありましたので、今年度の学校運営を説明させていただいた後、授業参観をしていただきました。たくさんのご意見をいただきましたので、その一部を紹介させていただきます。

- 算数の授業を多く見せていただいたが、通常隊形・コの字型・グループ隊形と内容に合わせて様々な工夫がなされていた。
- サツマイモの収穫から幼稚園児との交流まで、色々と工夫された企画がすばらしい。今後もおもしろい企画にチャレンジしてほしい。誰かのために何かをする取り組みは大切だと感じる。
- 先生が特別支援学級と一緒に学習する時間をもつことで、特別支援学級の児童と関わり合いながら支援方法を学ぶ環境がすばらしい。生徒にとってだけでなく先生方のスキルアップにつながると感じる。
- 体育の授業で、動画（ダンス）を見せて行っていることに、驚きました。よいですね。
- △「どうしてこうなるのだろうか」と考える教育が望まれている。『過程』を大切にする教育、学びをお願いしたい。
- △ねらいを大切にし、iPadの活用と手で字を書くことのバランスを考えて学習できるとよい。
- △通学班でのあいさつの様子を見ていると、元気にみんなあいさつができている班もあれば、誰もあいさつをしない班もある。高学年へのあいさつの指導、声かけを今後もお願いしたい。

12月以降、児童・保護者・職員による今年度の振り返りを行っていきます。今回いただいた意見も含め、児童がより学習・生活・心の面において力をつけ成長していくことができるよう、課題解決に向けて考えていきたいと思います。

地域と共に… 岩野田小学校防災避難訓練

11月29日（土）に、防災避難訓練（体験学習）が行われました。この活動は、岩野田自治会連合会と小学校・PTAの共催で、岩野田地域自主防災隊の方々が中心となって、昨年度から少しずつ計画を立て始め、開催に至りました。当日は、岐阜市消防署をはじめ、消防団や水防団、様々な団体の方々による14のブースが設置され、各ブースで実体験を通して大変多くのことを学ぶことができました。児童だけでなく多くの保護者の方々にも参加していただけ、自分たちの住む岩野田地域に合った防災知識と意識を、そして、備えを皆で学ぶことができたように思います。開催にあたって、多くの方々にご協力いただき本当にありがとうございました。いつ起こるかわからない災害に向けて準備をし、有事の際には地域が助け合えるよう、今後も、この活動を続けていくことができれば、と考えています。

以下、子どもたちの感想の一部を紹介させていただきます。

<いろいろなブースで学んだこと>



- ・腕が骨折したときに、スーパーの袋が役に立つことがわかって、びっくりした。
- ・応急処置の仕方が分かった。身近なビニール袋や三角巾だけで処置ができる覚えておきたい。
- ・自分よりも火が高かったら水で消せないので、少しでも火が出たら消防署に電話をして逃げるようとする。
- ・消火器の使い方が分かった。使うときは、火の根元に水をかけることがわかった。
- ・消防のホースを使うのも、ちゃんと訓練をしなければ使いこなせないから、消防の人はすごいなあと思った。
- ・水害の時は、安全なところに早く逃げることがわかった。
- ・濃尾地震や9.12で浸水してしまった場所がわかった。
- ・起震車の体験で、震度6は思ったよりすごく揺れることがわかった。
- ・震度6弱の体験をして、机を留めておくと、こんなに安定感が違うのだとわかった。家の机について、家人と相談したい。
- ・避難したときに使うテントやベッド、トイレを見ておけてよかった。本当に避難することになったときに、スムーズに使えると思う。トイレも使いやすそうで安心した。
- ・A I 防災クイズで、災害が起きた時、何をしたらいいかわかった。
- ・クイズでは、今まで知らなかったことを知ることができた。すごく勉強になった。
- ・家に水が入ってきたときに防ぐ方法がわかってうれしかった。
- ・土嚢の作り方を学ぶことができた。紐の結び方が分かったので、覚えておきたい。
- ・ハザードマップを先に見ておいて、自分の家のあたりは安全なのか危険なのかを確認することが大事だとわかった。
- ・どんな非常食や防災グッズがあるのかが分かった。
- ・照明車を初めて見た。ライトが20mの高さになることを知ってびっくりした。



<これから的生活で大切にしたいこと>



- ・台風や地震がいつ来るかわからないから、避難するときに持っていく荷物の準備をしておきたいです。
- ・災害が起きた時のために、家人と相談して避難場所を確認したり非常食の準備をしたりしたいです。
- ・私の家にはまだ非常食などがそろっていないので、そろえたいです。
- ・A E Dのあるところを確認する。
- ・A E Dの訓練をしたので、倒れた人を見つけたら、近くの大人の人に声をかけたい。
- ・もし水害があって避難する時があったら、教えてもらった土嚢づくりをしようと思う。
- ・大人の人の指示をちゃんと聞いて、命を大切にしたいです。
- ・災害が起きた時を想定した学校の訓練を大切にしたい。
- ・災害が起きた時、慌てずに落ち着いて、先生や大人の話を聞いて行動しようと思った。
- ・前もって対策することが大事だと思った。これからも災害について学び、自分で災害から身を守るためにできることを考え実行していきたい。
- ・ハザードマップを見てどこが安全なのか確かめたり、家の安全な場所を確認したりして、自分の命は自分で守れるよう行動したい。
- ・普段から、災害からみんなの身を守るために動いていてくださる人を忘れずに感謝して過ごしたい。
- ・今日もらった防災グッズを、家の避難バックに入れておきたい。